Lilycolor

在宅ワークに関する調査

2020/6/15

はじめに

今回の新型コロナウィルス感染症の影響により
急遽、在宅ワーク実施に踏み切らざるを得ない状況となりました。

リリカラでは、5月18日～26日の期間に弊社のメールマガジンをご覧いただいている
お客様を対象に在宅ワークについてや今後のオフィスにおける課題認識を含めた
働く場についてのアンケートを実施いたしました。

ご協力いただきました方には心よりお礼申し上げます。

全部で176名の方に回答いただきました結果を、リリカラ調べのレポートとしてまとめました。

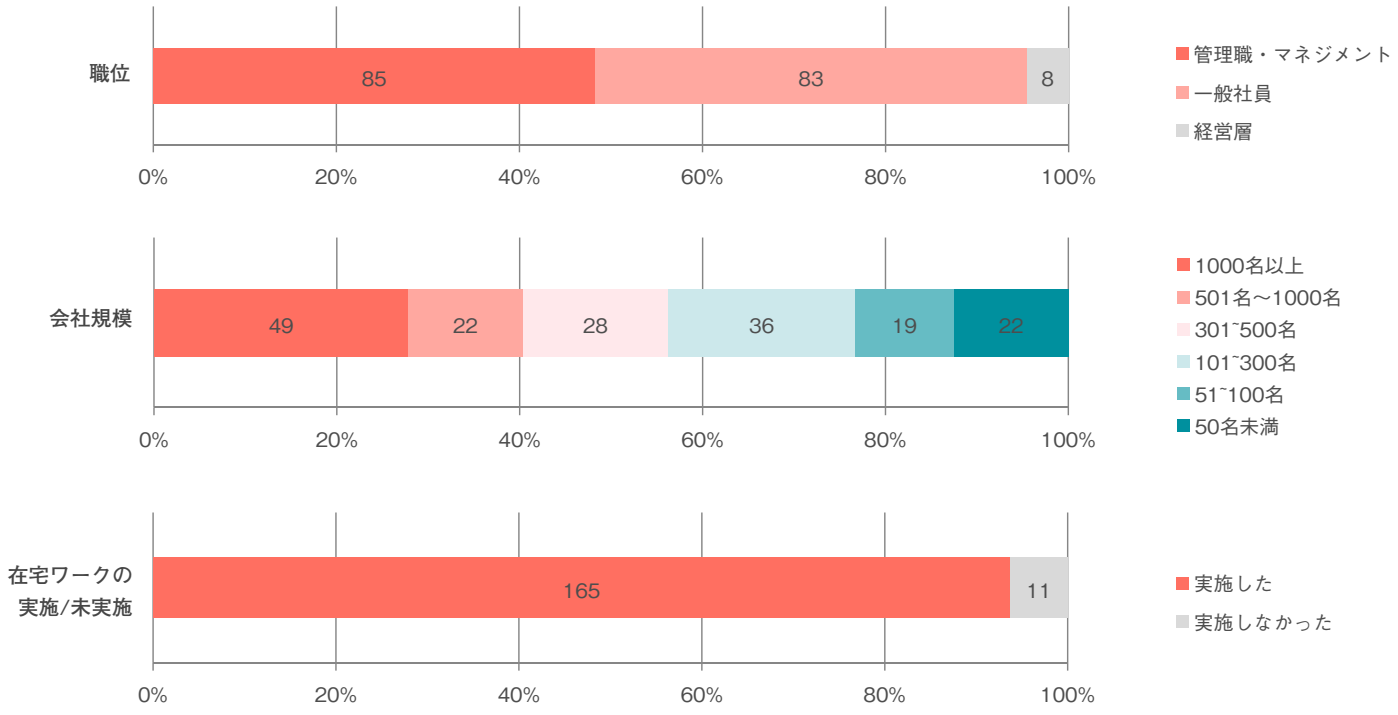
皆さまの今後の働く場を検討する上で、参考にしていただけましたら幸いです。

リリカラでは、この結果を用いて、また現在の現状を受け入れながら
今後これからの働く場を提案してまいります。

まずは今回のアンケート結果レポートをご覧ください。

Q 回答者属性

(n=176)



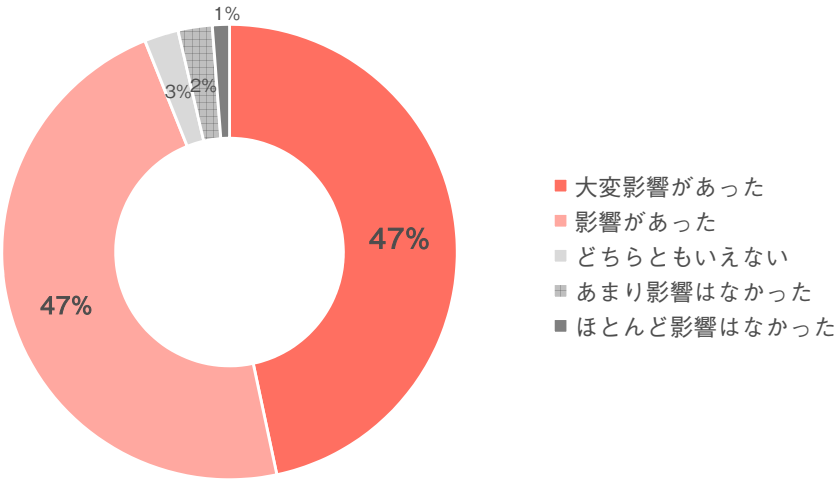
Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

在宅ワークを実施した企業のアンケート集計

Q1 新型コロナウィルス感染症により貴社の業務に影響はありましたか？

(n=165)

在宅ワーク導入企業



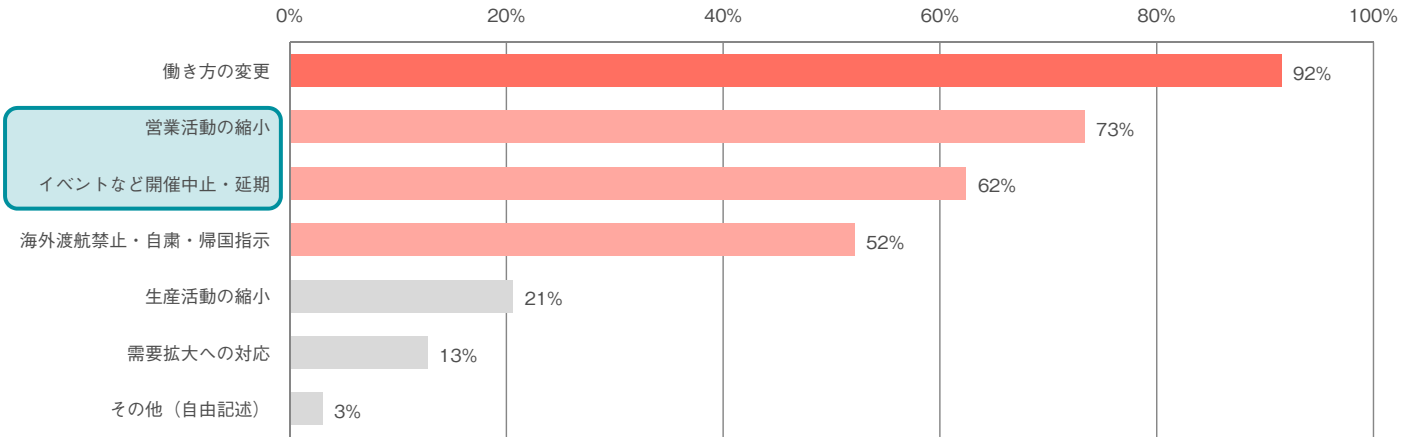
Point

回答者全体の94%に業務に影響がありました。

Q2 業務への影響として当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

業務への影響の内訳です。政府や自治体からの外出自粛要請や7割削減により強制的に在宅ワークを実施するなど、やむを負えず働き方の変更を余儀なくされた面が強かったのではないでしょうか。
また［　　］で囲われた回答から、営業活動や集客PR活動に大きく影響が出たと考えられます。

■その他(自由記述)について

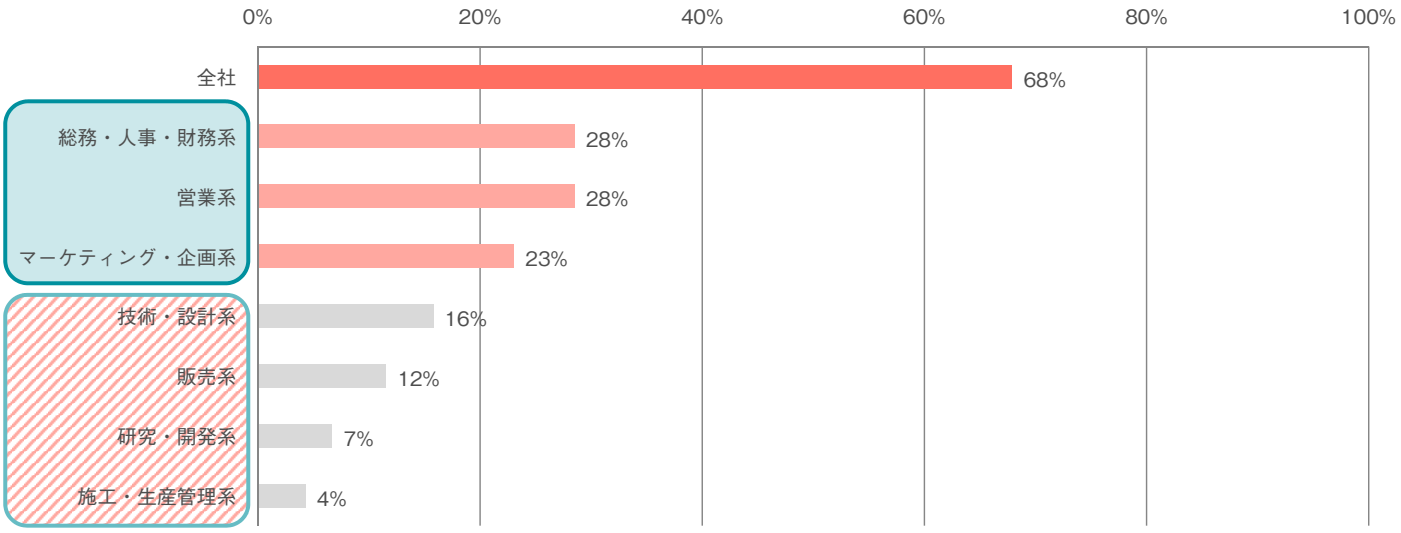
発注予定業務の中止・縮小 / 事業所休業による売上減少 / 緊急事態下においてもオンスケジュールで工事を進捗させなければならず、多大な調整業務が発生した / 顧客注文の減少 / 工事施工現場の停止

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q3 現在、在宅ワークを実施している部署について当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



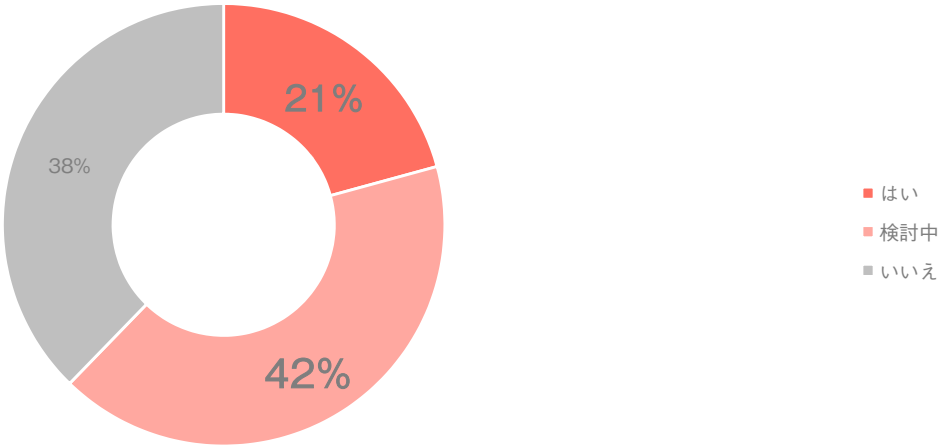
Point

全社での在宅ワーク導入が最も多かったです。部分的に導入したなかでは、□で囲われた職種が多く、▨で囲われた業務内容と場所・設備が密接に関係している職種は在宅ワーク導入の実施が低い傾向となりました。職種によるテレワーク実施の差を解消する対策など、研究・開発系や施工・生産管理系の働き方も見直されると思われます。

Q4 今後、在宅ワーク実施の対象者を拡大させる予定はありますか？

(n=53)

在宅ワーク導入企業



Point

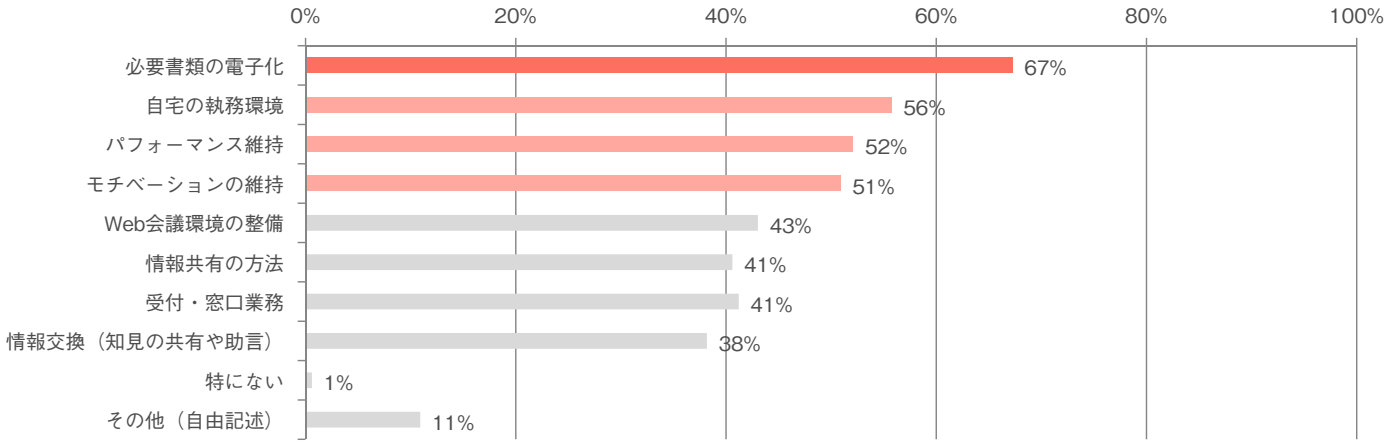
全社で導入した企業以外での今後の拡大予定では、すでに拡大を計画しているのは21%ですが、検討中を含めると63%の企業が、在宅ワーク対象者の拡大の必要性を感じているようです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q5 在宅ワークの課題として当てはまるものを選択してください。(複数回答)

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

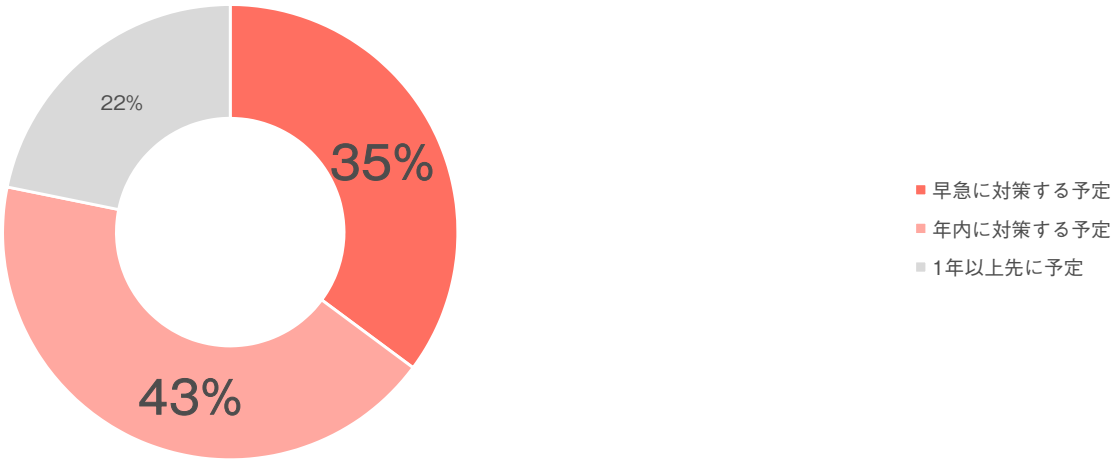
社内コミュニケーションよりも在宅ワークでの働き方に課題感が大きいという結果となりました。
『必要書類の電子化』が最も高く、物理環境からの脱却に多くの企業が課題を残しているようです。
『自宅の執務環境』『パフォーマンスの維持』『モチベーションの維持』などが50%以上の回答があり、オフィスを離れて個人で働くことの難しさがうかがえます。

■その他(自由記述)について
請求書、伝票の電子化 / ネットワークの強化 / 人事評価 / 社員の業務状況の管理 / 郵便物・宅配物の受取り / 業務効率低下に伴う残業増 上申等の承認 / 契約の電子化 / 通信機器・通信費の増加

Q6 Q5の課題に対策されますか？

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

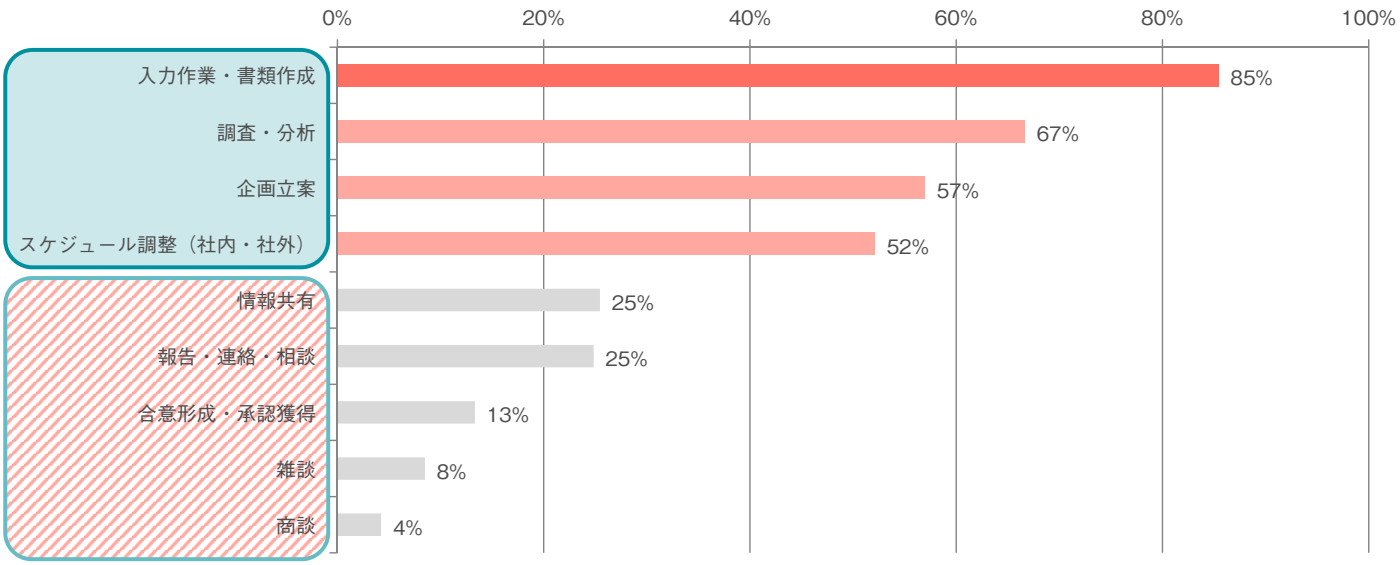
1年以内に対策に取り組むという回答が78%を占め、上記ページの上位項目は緊急性が高い課題といえます。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q7 在宅ワークに向いていると感じる業務をお答えください。（複数選択）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



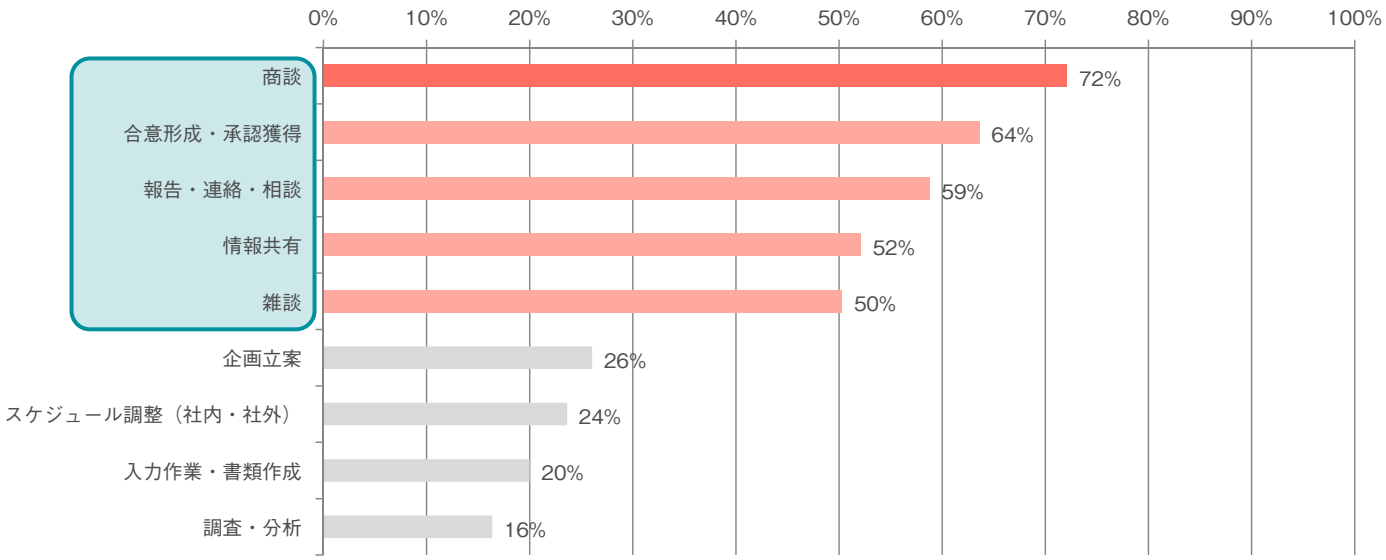
Point

個人で完結する［　　］のような業務が上位を占めました。一方で、他者との連携が必要な［　　］のような業務は、在宅ワークに向いていると感じる人は少なかったようです。
自宅執務環境の整備には、デスクやイス、サブモニターやネット回線など個人作業がしやすい環境が求められることが予想されます。
また、今回他者とのやり取りにチャットやウェブ会議を使う習慣ができたという方も多いのではないでしょうか。

Q8 オフィスワークに向いていると感じる業務をお答えください。（複数選択）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

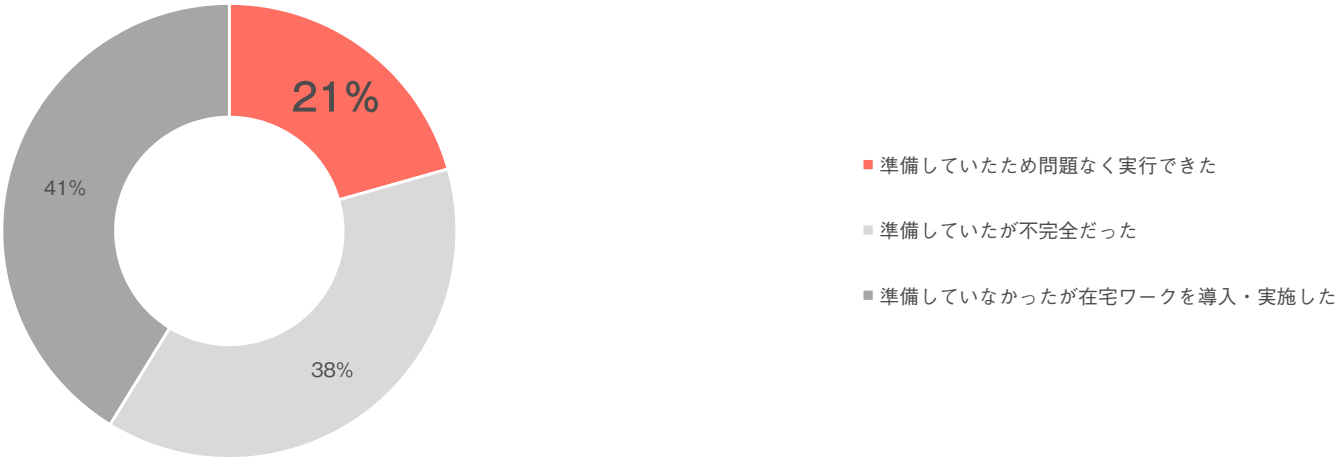
Q7の傾向と正反対になり、［　　］のような他者とのコミュニケーションにより行う業務が上位となりました。今後のオフィスにおいては感染予防対策を講じながら、いかにコミュニケーションの機会や場所を設けるかが課題となりそうです。さらに、オフィスと在宅など他拠点をつないだコミュニケーションを前提としたオフィスづくりも必要となるのではないでしょうか。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q9 緊急事態宣言以前から在宅ワークの準備をしていましたか？

(n=165)

在宅ワーク導入企業



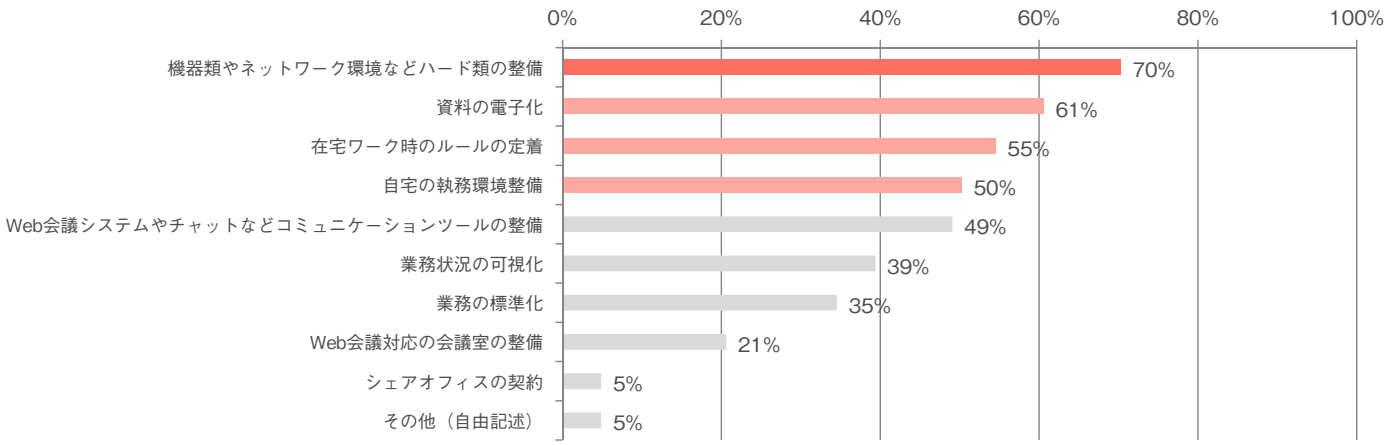
Point

『準備していなかったが在宅ワークを導入・実施した』と回答した人が41%と最も多く、応急処置的に在宅ワークが導入された背景がうかがえます。在宅ワークの準備で問題がなかったと感じる回答者が21%と少なく、在宅ワークのさらなる整備が求められます。

Q10 在宅ワークの実施にあたり準備が必要だったと感じたことがありましたら教えてください。(複数回答)

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

『機器類やネットワーク環境などハード類の整備』が70%と最も高く、在宅ワークのためのインフラ整備が急務のようです。また、ニュースなどでも取り上げられた資料の電子化などが61%となりました。
『在宅ワーク時のルールの定着』『自宅での執務環境整備』の準備が必要と感じた人が半数を超えました。“個人で作業ができる”“個人のパフォーマンスを高める”ことの重要性が今後高くなってくるのではないかと思われます。

■その他(自由記述)について

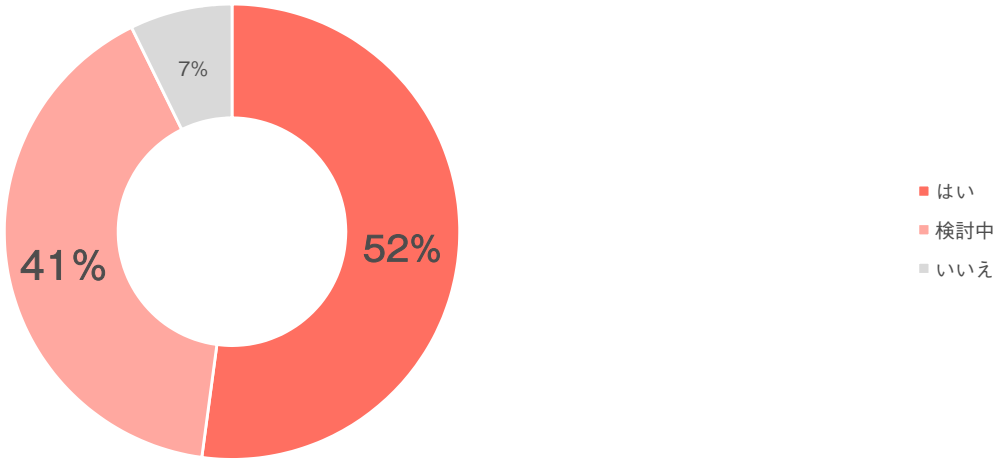
年配者への教育 / 取引先の業務環境 / ネットワーク提供会社のインフラ強化 / アプリの使用 / 承認の電子化 / 複合機の必要性（スキャン・コピー等） / 労務管理

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q11 緊急事態宣言の終了後も在宅ワークを継続されますか？

(n=165)

在宅ワーク導入企業



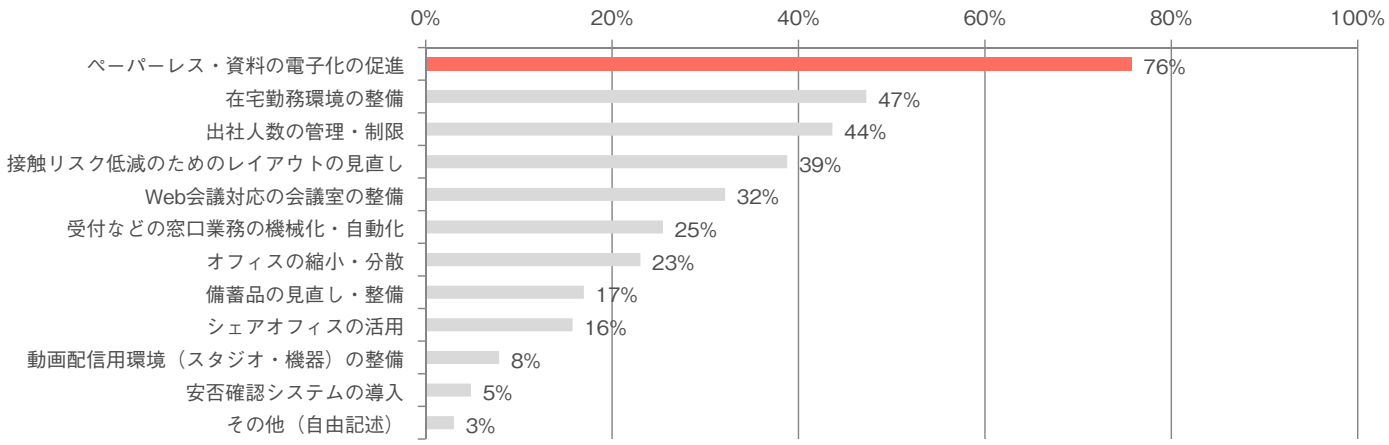
Point

緊急事態宣言の終了後も在宅ワークの継続を考えているという回答者が93%と高い結果となりました。
在宅ワークでも案外仕事ができるという経験は大きな収穫だったのではないでしょうか。

Q12 今後のオフィス環境において、強化したい機能がありましたら教えてください。（複数選択）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

新型コロナの終息が見えない中、今後も在宅ワークの継続する傾向がみられました。まず強化したい項目として、『ペーパーレス・資料電子化』や『在宅勤務環境の整備』がトップ項目となりました。
『在宅勤務環境の整備』や『出社人数の管理・制限』『接触リスク低減のためのレイアウト見直し』など、オフィスに集まらない働き方への対応も求められそうです。

■その他(自由記述)について
オフィスの消毒 / 通勤方法

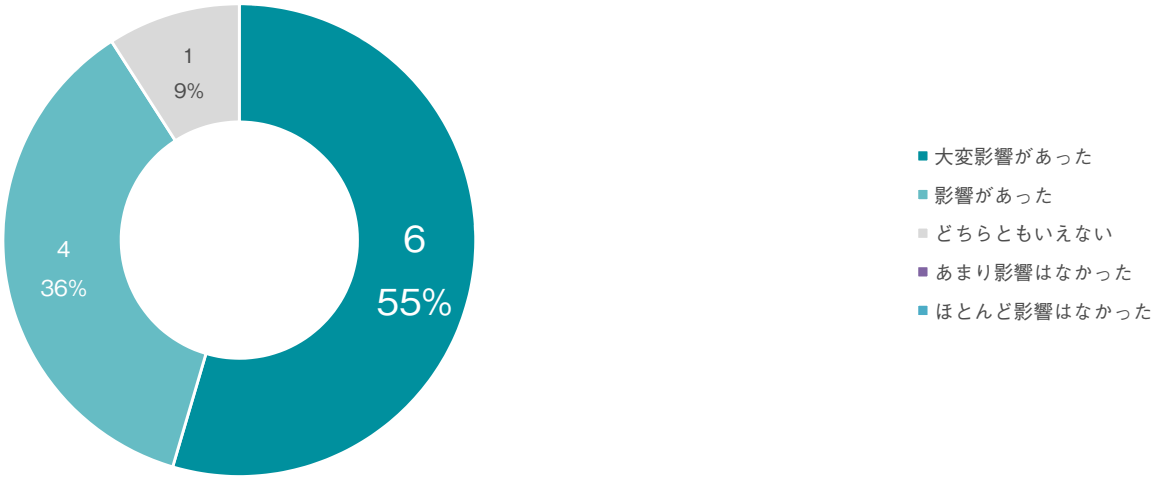
Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

在宅ワークを実施しなかった企業のアンケート集計

Q1 新型コロナウィルス感染症により貴社の業務に影響はありましたか？

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



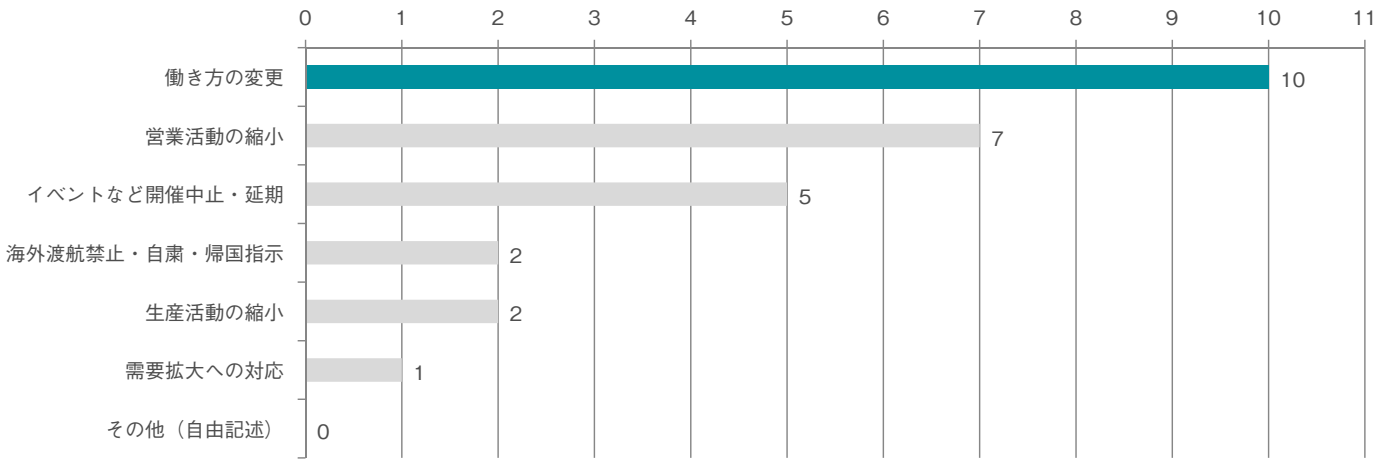
Point

回答者全体の91%が業務に影響があったと感じているようです。

Q2 業務への影響として当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



Point

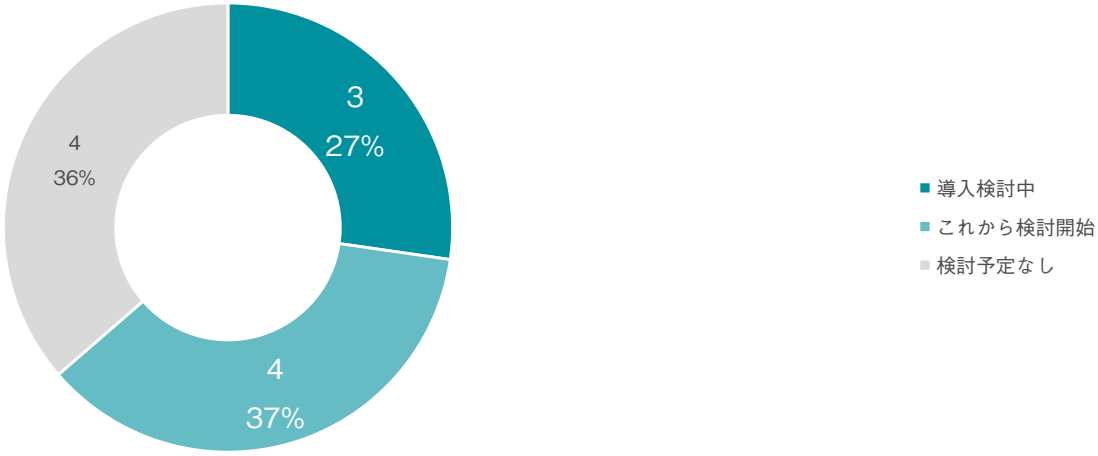
在宅ワークを導入できない状況の中、感染予防対策のためにも働き方の変更が求められたようです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q3 今後在宅ワークを導入される予定がありますか？

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



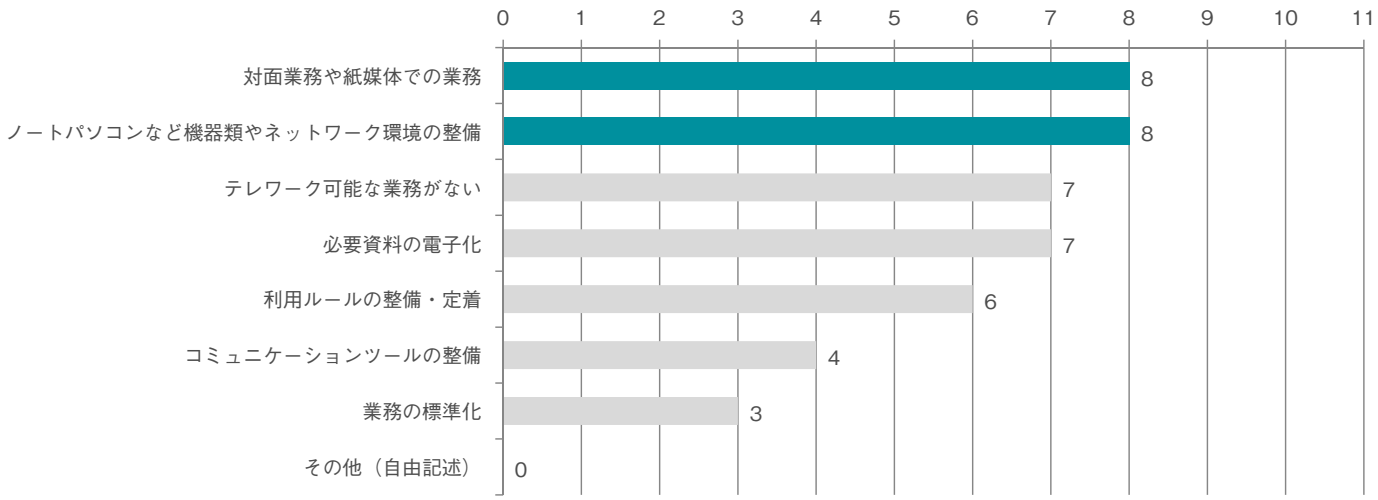
Point

緊急事態宣言中は在宅ワークを実施できなかったものの、今後の導入を検討する会社が半数以上と、在宅ワークの必要性を感じられた人が多いようです。

Q4 在宅ワーク導入に対するハードルとして当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



Point

『対面業務や紙媒体での業務』と『ノートパソコンなど機器対やネットワーク環境の整備』が最も多く、物理的な制約を減らすことが、在宅ワーク導入のカギと言えそうです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q5 上記課題に対策されますか？

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



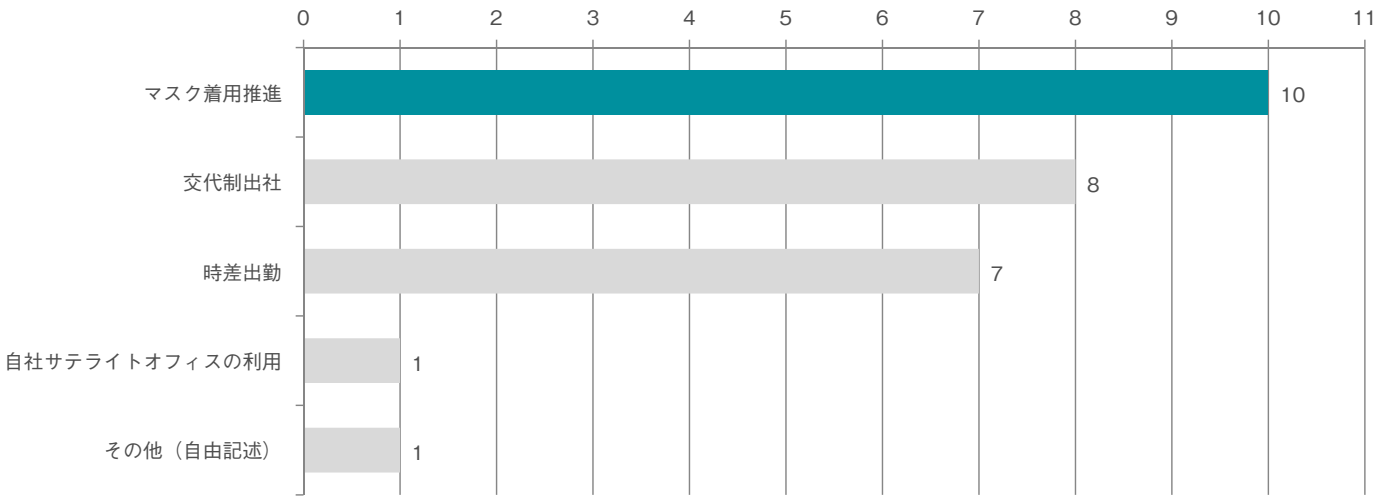
Point

年内の導入を考えている回答者は4名となっており、在宅ワーク導入へのハードルは高いことが感じられます。

Q6 新型コロナ対策として行ったことがありましたら教えてください。（複数選択）

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



Point

『マスク着用推進』が最も多く、接触時のリスク低減をされた企業が多いようです。

■その他(自由記述)について

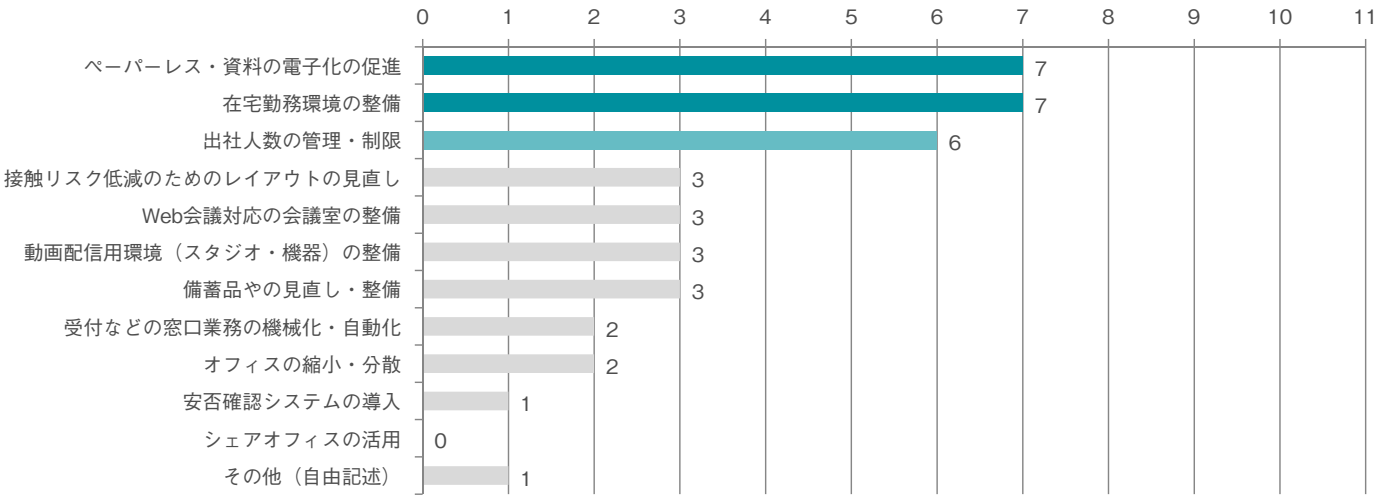
WEB会議システムの部分導入

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q7 今後のオフィス環境において、強化したい機能がありましたら教えてください。（複数選択）

(n=11)

在宅ワーク未導入企業



Point

『ペーパレス・資料の電子化の促進』『在宅勤務環境の整備』が最も高く、現在の集まって働くオフィスの形態からの移行が求められているようです。

■その他(自由記述)について

強化したい機能はない

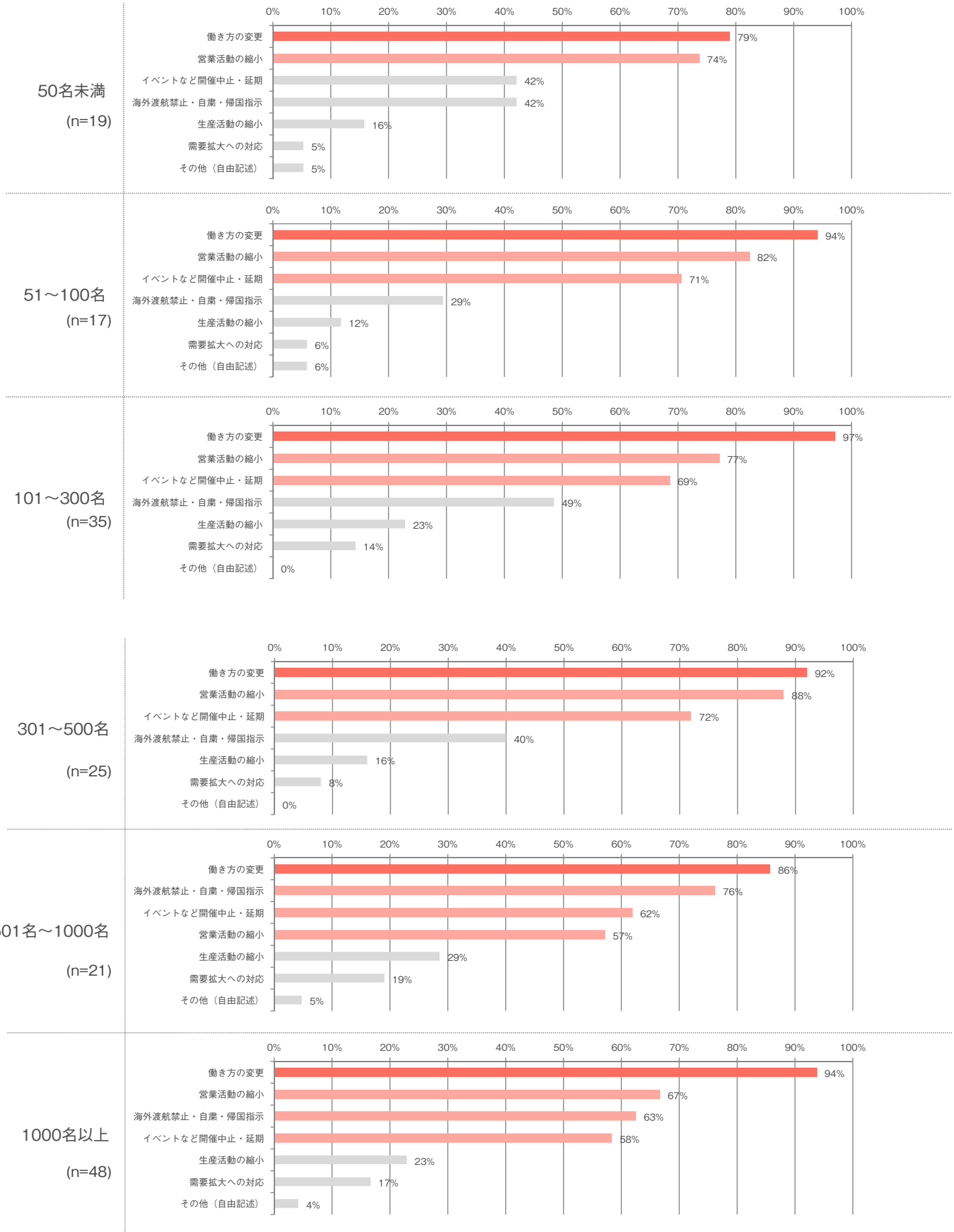
Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

在宅ワークを導入した企業規模別アンケート集計

Q2 業務への影響として当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

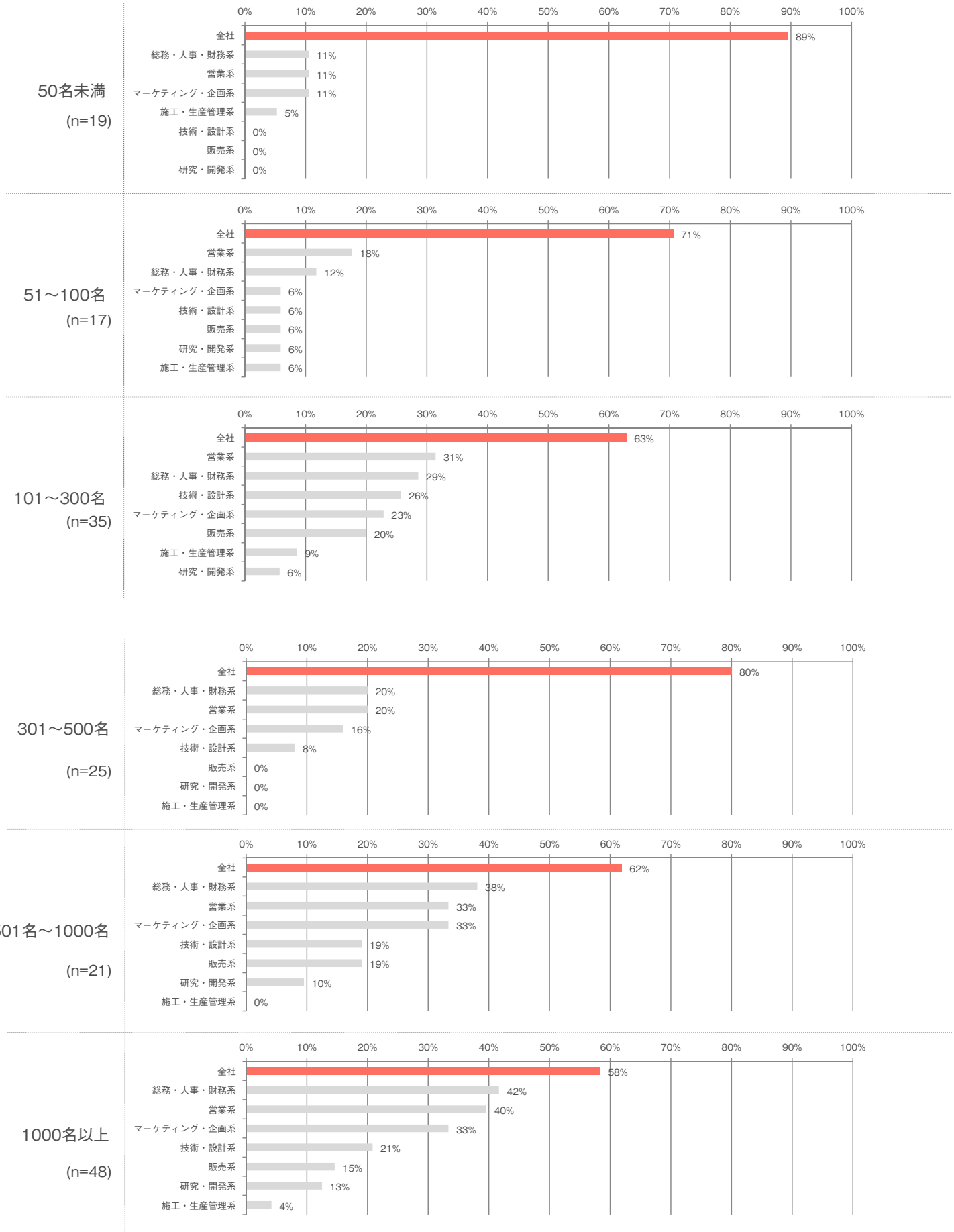
企業規模を問わず、『働き方の変更』が最も高いです。500名を超える企業においては、『海外渡航禁止・自粛・帰国指示』が上位に入り、グローバルでの対策を講じる必要が高そうです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q3 現在、在宅ワークを実施している部署について当てはまるものを選択してください。（複数回答）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

企業規模に関わらず、同じような傾向が見られました。
『販売系』『研究・開発系』『施工・生産管理系』の働き方・働く場所の課題は今後も考えていく必要が高そうです。

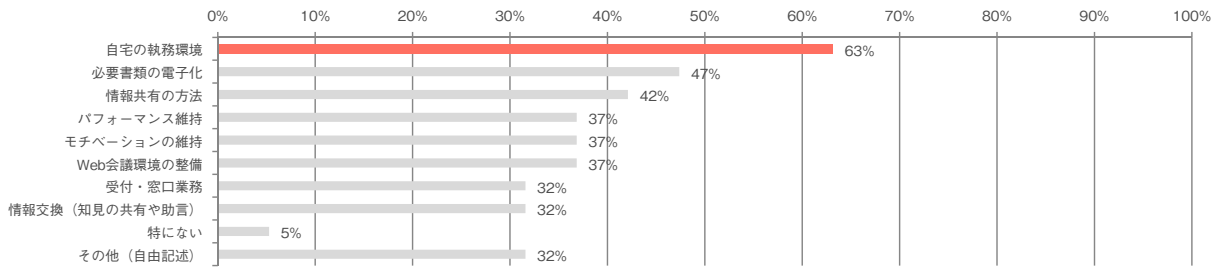
Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q5 在宅ワークの課題として当てはまるものを選択してください。(複数回答)

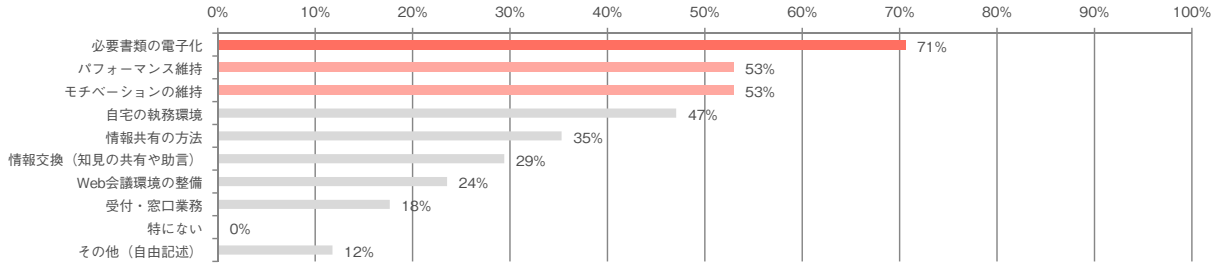
(n=165)

在宅ワーク導入企業

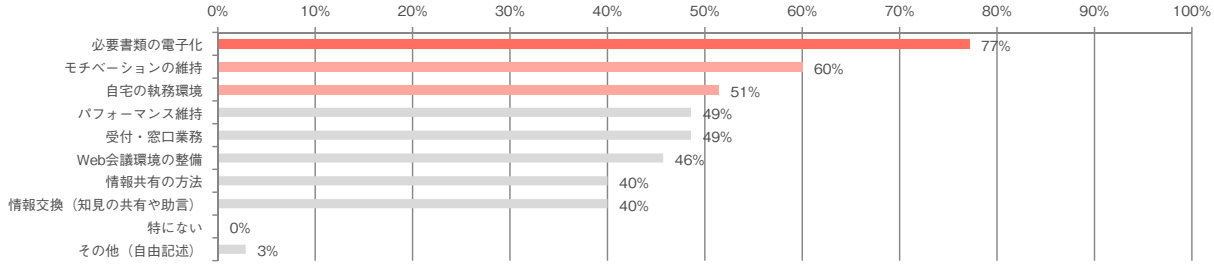
50名未満 (n=19)



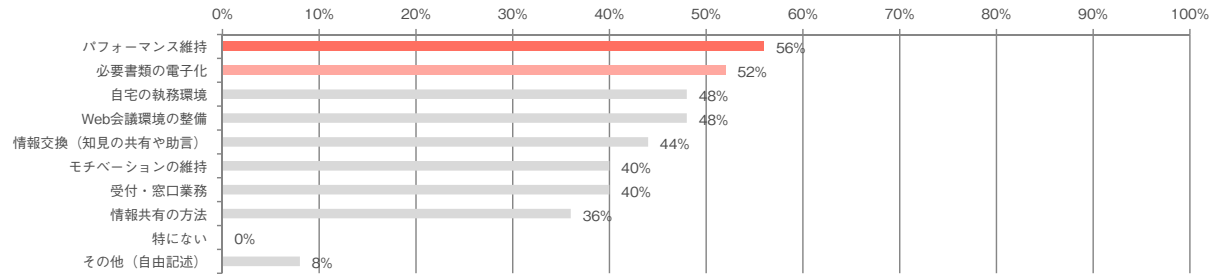
51～100名 (n=17)



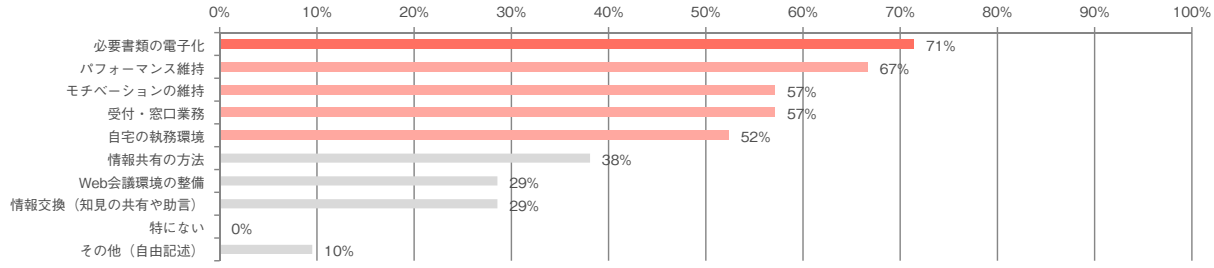
101～300名 (n=35)



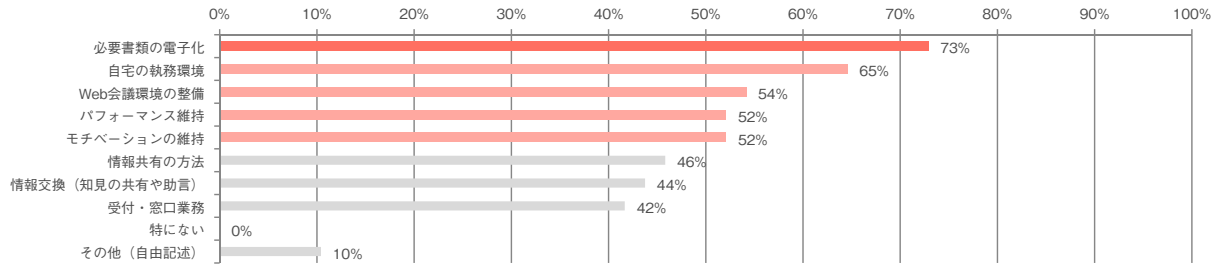
301～500名 (n=25)



501名～1000名 (n=21)



1000名以上 (n=48)



Point

企業規模によってややばらつきがみられたが、『必要書類の電子化』が6分類中、4つの企業規模で最も高かったです。

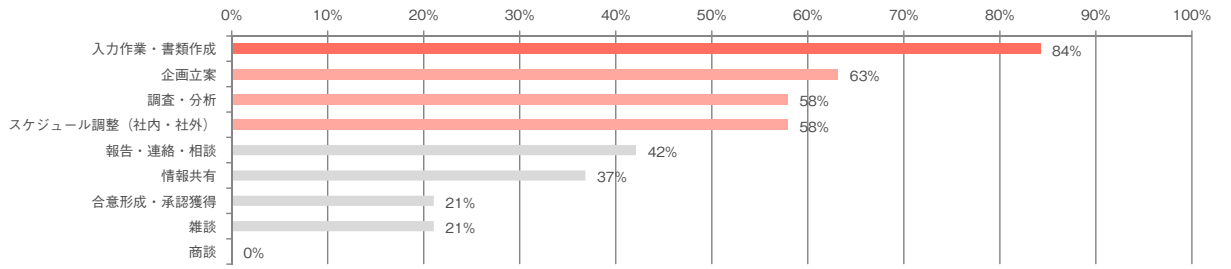
Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q7 在宅ワークに向いていると感じる業務をお答えください。（複数選択）

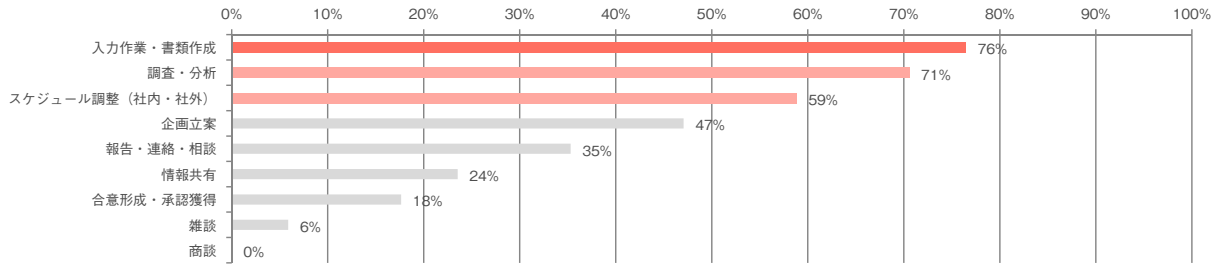
(n=165)

在宅ワーク導入企業

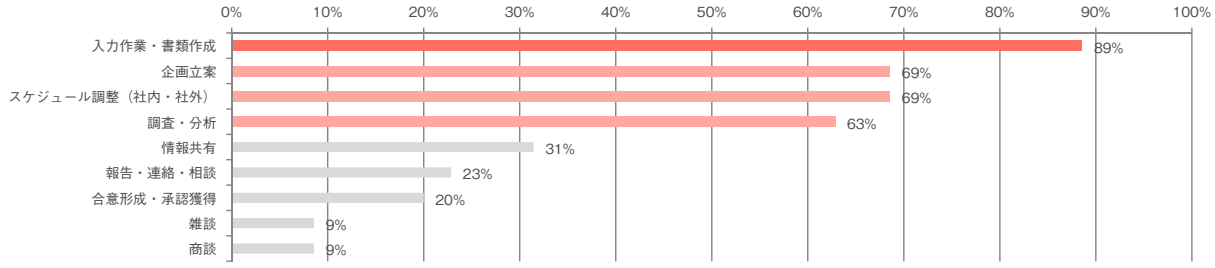
50名未満 (n=19)



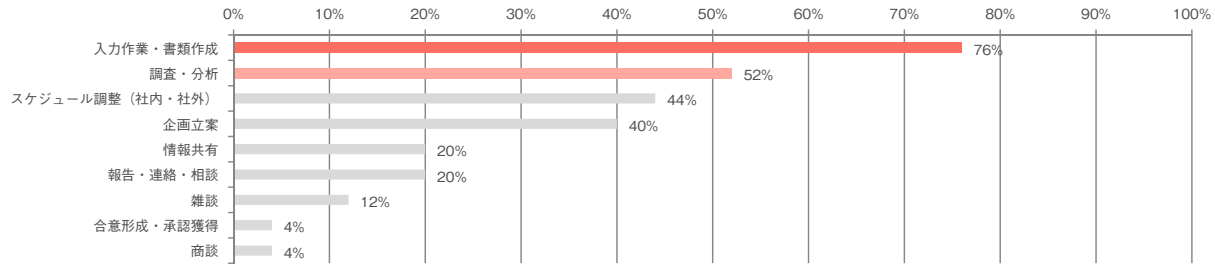
51～100名 (n=17)



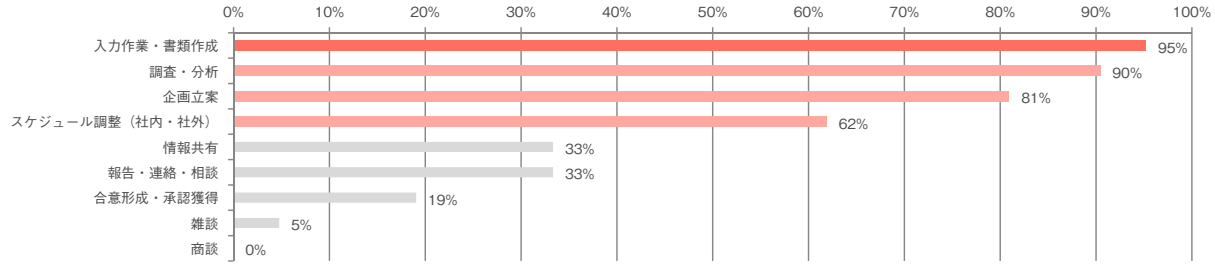
101～300名 (n=35)



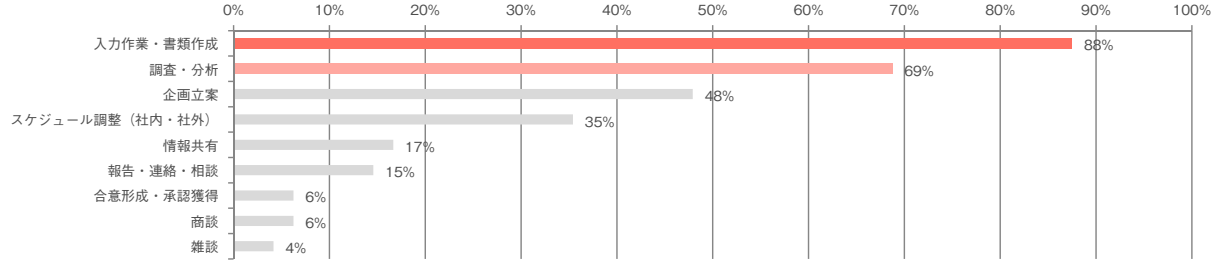
301～500名 (n=25)



501名～1000名 (n=21)



1000名以上 (n=48)



Point

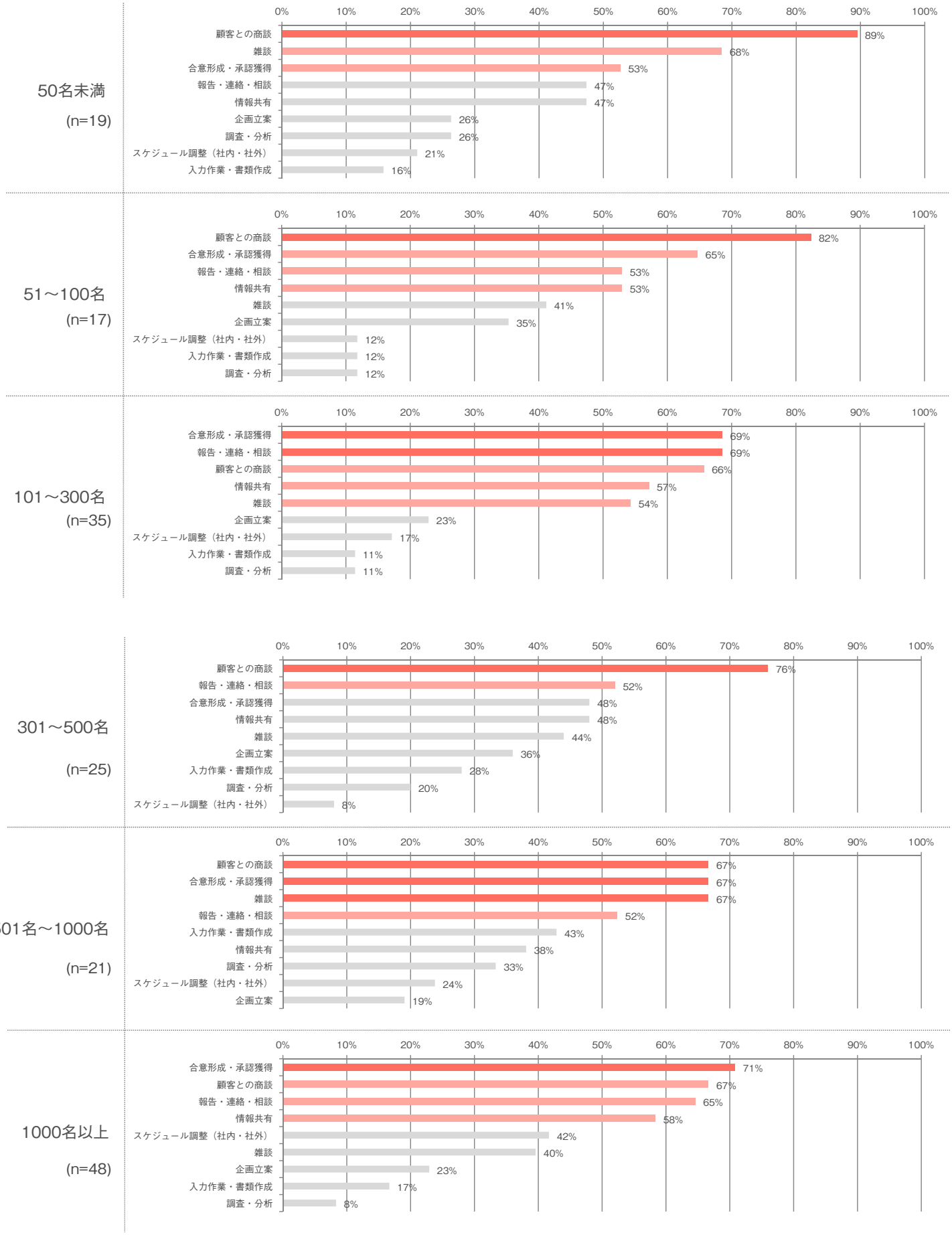
企業規模を問わず、同じような傾向が見られ、『入力作業・書類作成』が最も高かったです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q8 オフィスワークに向いていると感じる業務をお答えください。（複数選択）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

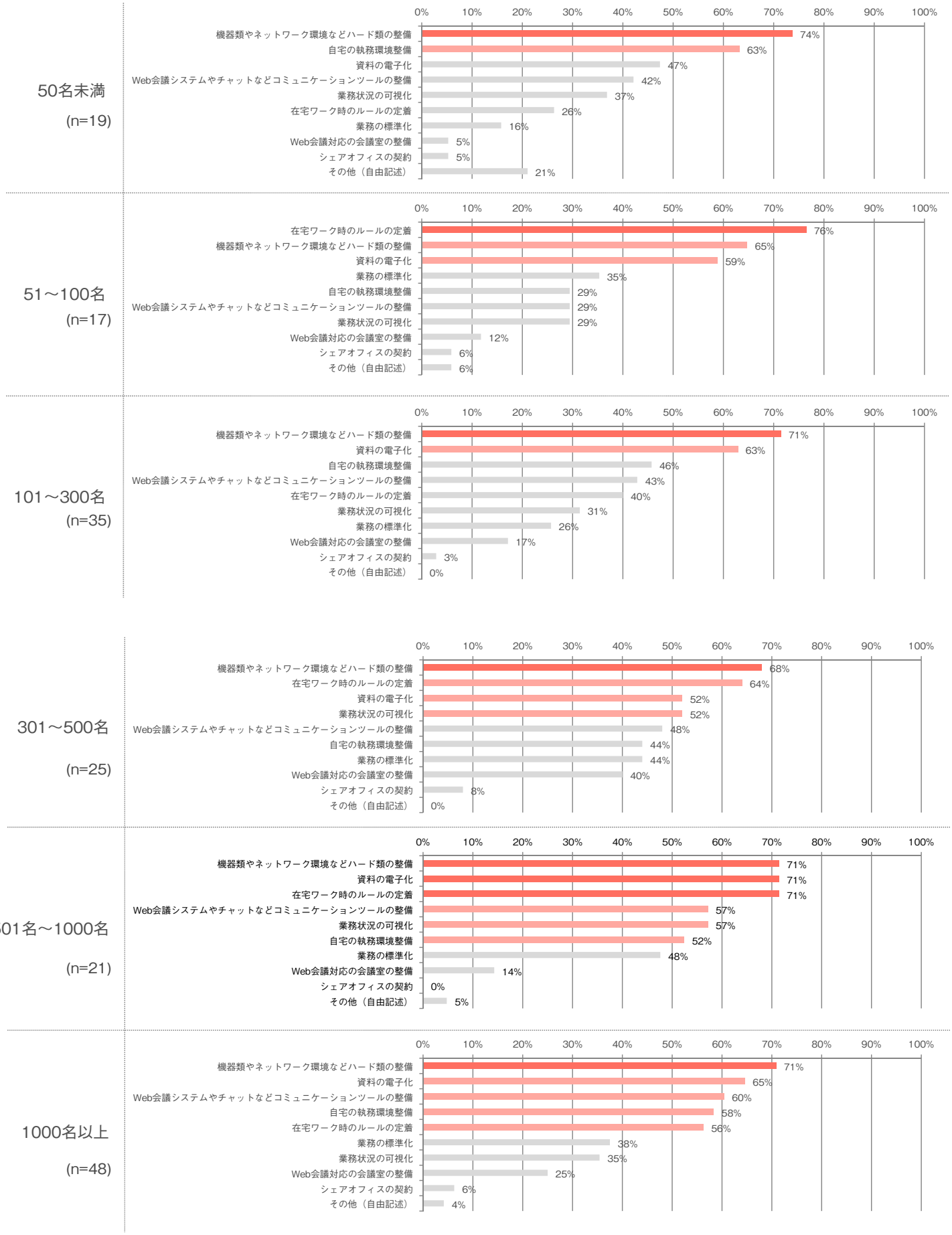
企業規模を問わず、同じような傾向が見られ、『顧客との商談』が6分類中、4つの企業規模で最も高かったです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q10 在宅ワークの実施にあたり準備が必要だったと感じたことがありましたら教えてください。(複数回答)

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

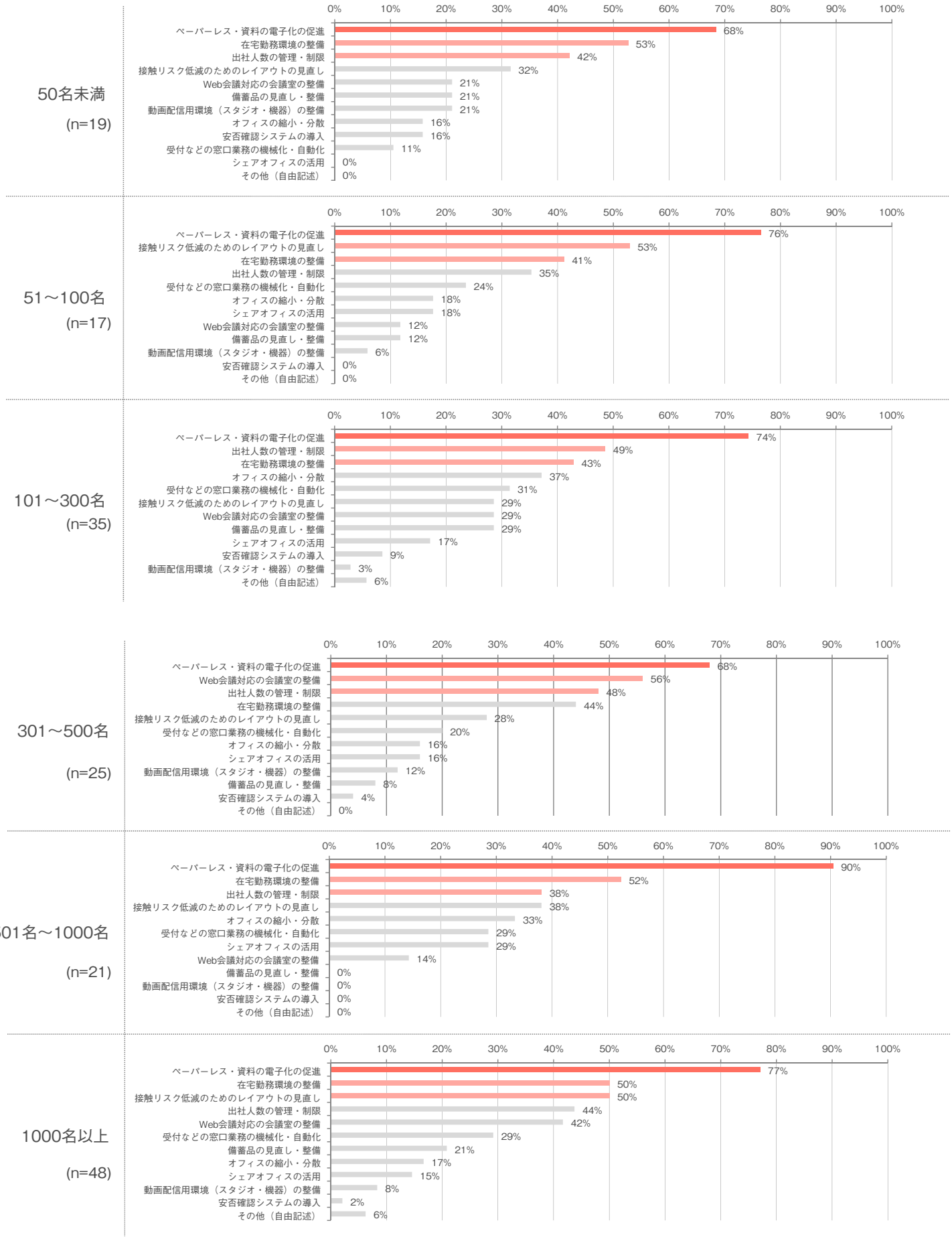
企業規模を問わず、同じような傾向が見られ、『機器類やネットワーク環境などハード類の整備』が6分類中、5つの企業規模で最も高く、在宅ワークの促進・定着において、早急な対応が求められると思われます。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

Q12 今後のオフィス環境において、強化したい機能がありましたら教えてください。（複数選択）

(n=165)

在宅ワーク導入企業



Point

企業規模を問わず、『ペーパレス・資料の電子化の促進』が最も高く、今後の働き方を考える上では、対策を講じていく必要性が高そうです。

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.

まとめ

今回のアンケートから、アフターコロナ時代における働き方のキーワードとして、
下記の3つが見えてきました。

ペーパレス
電子化への対応

アフターコロナ時代の
商談・営業活動

オフィスでの
物理的距離

現在の状況を受け入れながら、どう働いていくか？
既に感染防止対策を取り入れたオフィスレイアウトの見直しについてご相談もいただいております。

私共は、今回のアンケート結果や知見を基に、これからの皆様のよりよい働き方に貢献できるよう、
アイデアや情報を発信してまいりますので、
今後とも引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

リリカラ株式会社
オフィスソリューション営業本部

● リリカラからのメールマガジンによる情報配信

リリカラでは、最新の働き方のオフィスのトレンドをメールマガジンにて定期的に配信しています。
配信受取り希望の方は営業推進部(Mail: solution_info@lilycolor.co.jp ）までご連絡ください。



◆ ビズの駅


◆ リリカラフォーラム



◆ NewsLetter

Copyright © 2020 Lilycolor Co., Ltd. All rights reserved.